

2017 年度 第 50 回日本女子オープンゴルフ選手権 コースセッティングについて

【我孫子ゴルフ倶楽部】

本選手権の舞台は、2009 年大会以来 2 度目となる我孫子ゴルフ倶楽部。赤星六郎氏の設計によるグリーンサイドの深いバンカーや砲台グリーン、巧みに配されたクロスバンカーの妙が相まみえる日本を代表するコースとして知られる。さらに特筆なのは、我孫子ゴルフ倶楽部から林由郎、佐藤精一、青木功、海老原清治ら日本プロゴルフ界の礎を築いたレジェンドを輩出してきたことだ。我孫子ゴルフ倶楽部で研鑽を積んだプロたちは「我孫子流」とも言われる巧みなショートゲームでそれぞれが一時代を築いてきた。我孫子ゴルフ倶楽部は、その伝統を守りつつ、2012 年には道具の進化や新時代に通用する戦略性の高いコースとするためにアメリカで年間最優秀設計家賞の受賞経歴を持つブライアン・シルバ氏と同氏のイメージを具現化する造形担当者のカイ・ゴルビー氏に改修を依頼し、ワングリーン化を実現させた。1930 年の開場以来脈々と受け継がれている伝統、そして時代の趨勢にあわせた改修を施す革新。時代を経てもなお、挑戦を続ける我孫子ゴルフ倶楽部の 18 番グリーンで歓喜の時を迎えることになるのは誰になるのか。ゴルフファンの皆様にも、その瞬間を楽しみにしていただきたい。

【コースセッティング (予定)】

項目		
ティーインググラウンド		刈り高 8mm
フェアウェイ		刈り高 10mm
ラフ		80mm ファーストカット 幅 1.8m、刈り高 25mm
グリーン	速さ コンパクション	ステインプメーター 11feet 24 (山中式)

【距離とパー (予定)】

6,706 ヤード、パー72 (通常営業時のアウト/インコースからピックアップして 18 ホールを使用)

HOLES	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
既存 No	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(9)	
YARDS	514	401	525	157/134	374	157	428	410	387	3,353
PAR	5	4	5	3	4	3	4	4	4	36

HOLES	10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	
既存 No	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(18)		
YARDS	365	391	195	362/254	381	519	184	524	432/402	3,353	
PAR	4	4	3	4	4	5	3	5	4	36	
TOTAL							6,706yards Par72				

*6 番は右のティーインググラウンド使用予定もあり。